

2022年 12月19日

苫小牧市長 岩倉 博文 様

苫小牧骨髓バンク推進会

会長 矢嶋 翼

骨髓バンクドナー（提供者）助成制度導入のお願い（要望書）

平素より、当推進会の活動にご理解・ご支援を賜り心より御礼申し上げます。

さて、白血病など血液疾患の治療方法として、ドナーからの善意による血液細胞移植がありますが、提供者に選ばれた方は、事前検査や入院で仕事を休まなければなりません。

その休業保障として、すでに902の自治体で助成制度を導入しており、更に導入自治体に補助をしている都府県は33あります。しかし道内では、皆無です。

現在、公務員や一部の企業でドナー休暇制度が導入されていますが、道内の普及率は低い現状です。

移植を待つ方の命を救うドナーの経済的負担を軽減する制度の早期導入を求める処です。

バンクへの献血併行ドナー登録者数が全道一の苫小牧市から始めることにより、道内への拡がりが期待されます。よって、以下の制度導入を要望致しますので、宜しくご配意の程お願い申し上げます。

記

1. 骨髓バンクドナーに対し、市として助成制度の早期導入をして頂きたい。
2. 企業・団体でのドナー休暇制度の促進に、市として取り組んで頂きたい。